

2021年6月23日

京都信用金庫



～QUESTION活用による地域づくりを目指して！！～

## 京都市と「多様な主体の協働による 社会課題・地域課題の解決に向けた連携協定」を締結しました

京都信用金庫（本店：京都市下京区、理事長：榊田 隆之）は、2021年6月23日（水）、京都市と「多様な主体の協働による社会課題・地域課題の解決に向けた連携協定」を締結しましたのでお知らせいたします。

本協定は、市民、地域自治を担う住民組織、NPO、事業者、大学、寺社、行政機関等、多様な主体が協働して、社会課題・地域課題の解決に向けて取り組むことができるよう支援することにより、豊かで活力ある地域社会の実現と京都経済の発展に寄与することを目的として締結したものです。

当金庫と京都市は、これまでも京都経済の活性化をはじめ様々な分野で連携・協働を推進してまいりました。今回の協定締結を契機に、地域ネットワークのハブ機能を目指すQUESTIONでのタウンミーティングを基軸として、さまざまな社会課題や地域課題を多様な主体が協働し解決していく取組を京都市とともに推進してまいります。

当金庫は今後ともコミュニティ・バンクとして、豊かな地域社会を共創するコミュニティを形成してまいります。

### 記

#### 1. 連携協定締結式について

日時：2021年6月23日（水）11:00～11:30  
場所：QUESTION 4階コミュニティステップス（河原町御池東南角）  
出席者：京都市長 門川 大作様  
京都信用金庫 理事長 榊田 隆之

#### 2. 協定締結の内容

- (0) あらゆる主体が参加するQUESTIONタウンミーティング<sup>\*1</sup>の実施を基軸に据えること<sup>\*2</sup>
- (1) 人々が安心して暮らせるまちづくりの推進に関すること
- (2) 未来に向けて活力ある京都経済の推進に関すること

- (3) 豊かな暮らしを支える文化芸術・スポーツの振興に関すること
- (4) 地域におけるソーシャルマインド及び環境マインドの醸成に関すること
- (5) 人事交流によるイノベティブ人材の育成に関すること
- (6) 若者や留学生の学びと成長、地域社会の活性化に関すること

※1 一人では解決できない「?」(=地域の課題)に対し、様々な人が集まり対話を通じて答えを探す場のこと。対話を促すことで関わる人々の喜びや地域の豊かさにつなげていく。

※2 「(0)」の柱は、「(1)~(6)」の柱に横ぐしを通す項目となる。



記者発表の様子（京都信用金庫 QUESTION にて）

以上